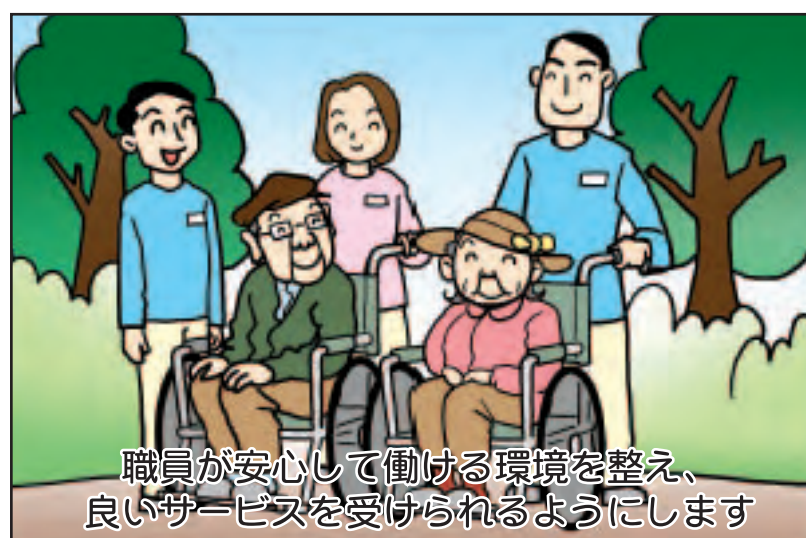
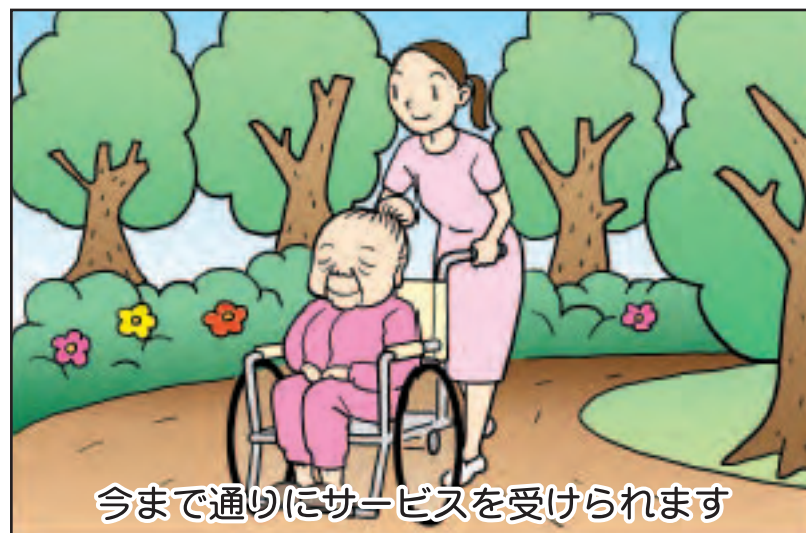


# 民主党が政権をとれば

## 介護の安心を築く！



### “介護予防”というサービス削減をストップ！

- ★必要なサービスを必要な人に提供できるよう介護保険制度の仕組みを見直します。
- ★介護ベッド・車いすの「貸しはがし」をストップし、ケアマネジャーの判断で提供できるようにします。

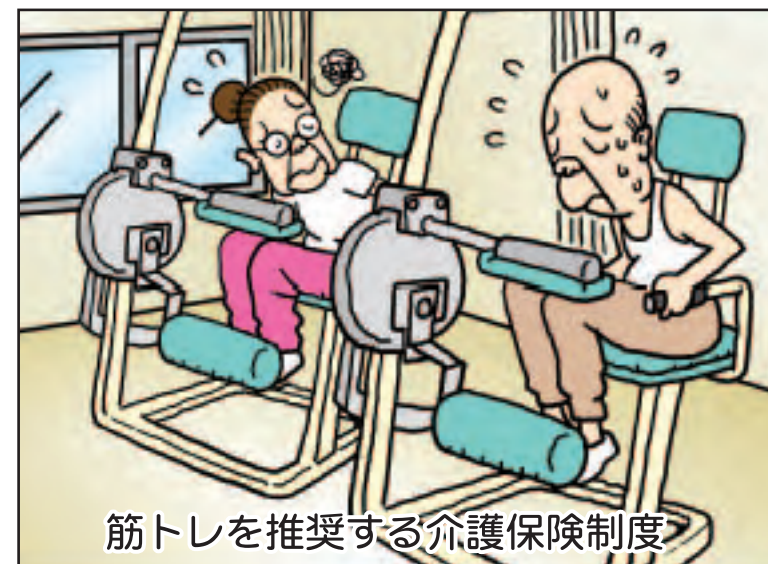
### 低所得者でも安心して暮らせる“仕組み”に

- ★支払能力に応じた利用者負担のあり方を再検討し、低所得者でも安心して暮らせる居住環境を整えます。
- ★退院の受け皿となる介護施設を整備し、介護の場を追われる高齢者を出しません。

### 質を低下させる“准介護福祉士”創設をストップ

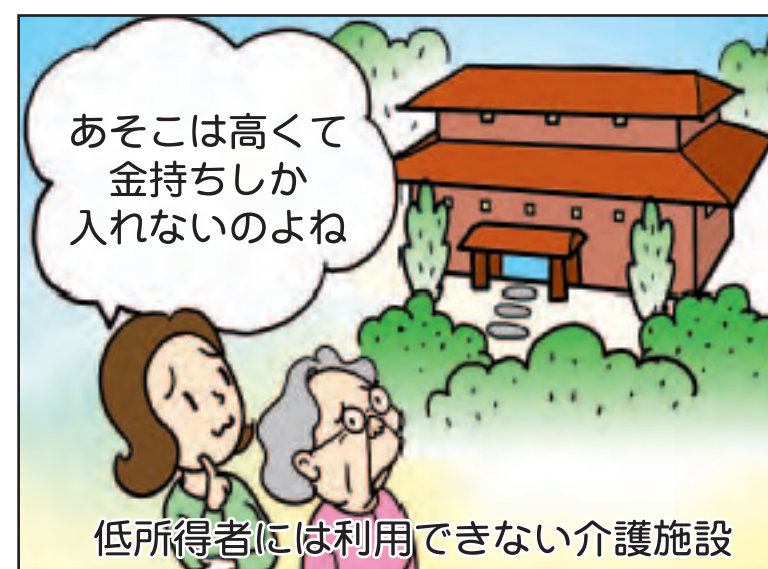
- ★外国人介護士受入れの前に、介護報酬を引き上げ、介護労働者の給与や待遇を改善することが先決。魅力ある労働環境を整備し、職員の定着を図ることで利用者へのサービスの質を向上させます。
- ★介護労働者の地位を下げ、サービスの質までも下げる“准介護福祉士”創設をストップさせます。

# 危機的な日本の介護！！



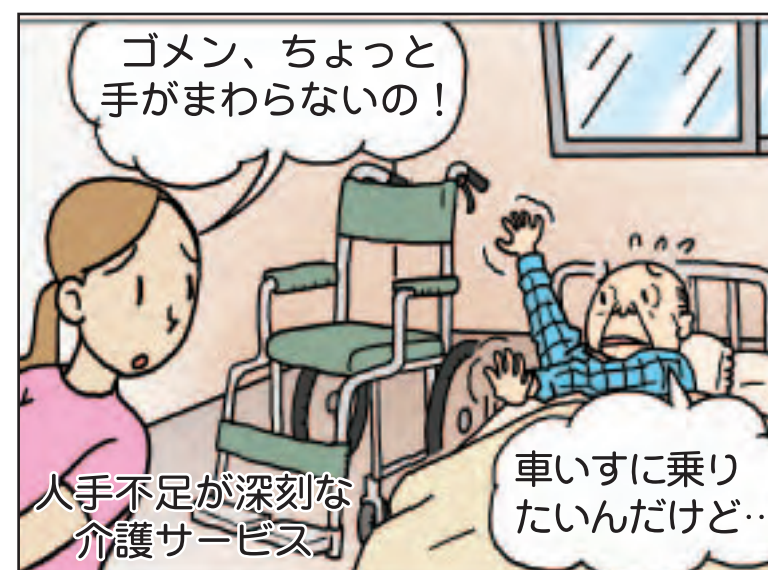
### サービス削減を推し進め、筋力トレーニングを推奨！

- ★今の政府は、ホームヘルプサービス、デイサービスの削減で、閉じこもり老人を増加させました。
- ★さらに、介護ベッドや車いすの貸しはがしで高齢者に大きなダメージを与えた上に、今後もさらにサービスを削減する方針。
- ★一部の高齢者には、筋力トレーニングも効果がありますが、多くの高齢者は家事援助などを望んでいます。今の政府は「訓練」を高齢者に押し付ける強権的な保険制度にしました。これぞ保険料の無駄遣い！



### 金持ちしか利用できない介護施設

- ★介護施設の居住費・食費負担アップで、低所得高齢者は切り捨て。
- ★低所得者への負担軽減策もありますが、それを利用できる高齢者はごく一部。多くのお年寄りにとって介護施設は何年も待機し続けなければならない“絵に描いた餅”。



### 人手不足を放置し、サービスの質をさらに低下

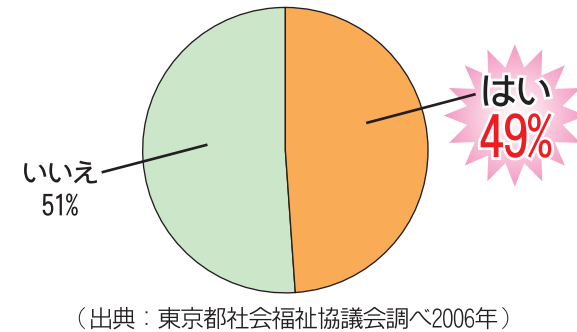
- ★今の政府は、介護報酬を削減し、低賃金で劣悪な労働環境を放置。その結果、人手不足が深刻化、穴埋めに“准介護福祉士”を創設し、外国人介護士受け入れを推し進める方針。
- ★待遇の悪さは、サービスの質を低下させ、そのつけは利用者が払うことになります。



# 日本の介護の現状…



- “介護予防” の名の下にサービス削減  
約2人に1人が  
今まで利用していたサービスを削減されました  
【今まで利用していた時間や回数を減らさざるを得なくなった】



- 事業者・労働者の首を絞める度重なる介護報酬削減

★介護報酬の見直しごとに報酬を削減  
2003年改定 ▼2.3%  
2006年改定 ▼2.4% **削減**

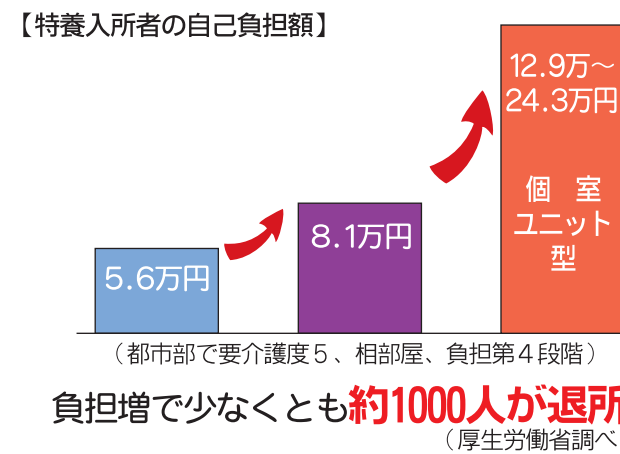
その結果、介護職員の平均給与は…

|         |          |
|---------|----------|
| ホームヘルパー | 16万4600円 |
| 全産業平均   | 33万9000円 |

(新規求人の平均給与：中央福祉人材センター調べ)

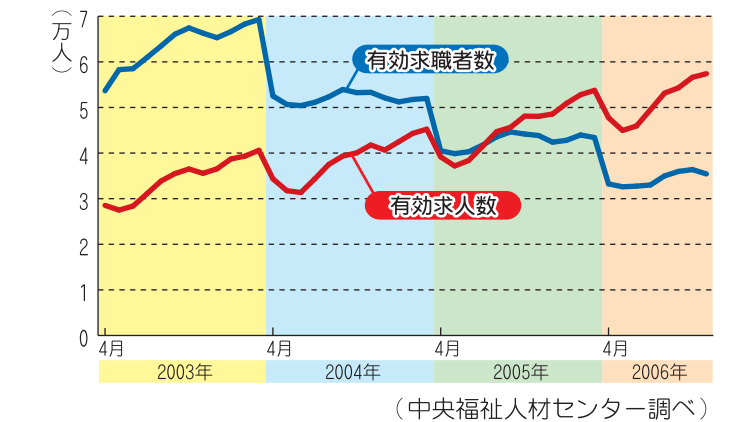


- 食費・居住費の自己負担を大幅アップ



- 深刻な介護の担い手不足

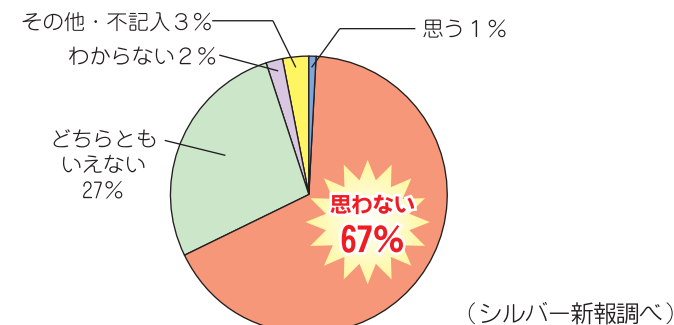
【福祉人材の求人、求職者数の推移】



- 安心して暮らせない介護保険制度

★生活を把握するケアマネの7割が安心して暮らせない制度だと考えています。

【高齢者が安心して暮らせるようになったと】



- 使い捨て労働としての“准介護福祉士”創設

★外国人介護士に資格を与えるために  
“准介護福祉士”を新たに創設。

★介護福祉士養成施設教員ら  
質の低下を懸念 **7割** が反対。  
(福祉新聞調べ)

- ▶ 介護保険料を支払っても、必要な時にサービスを受けられない
- ▶ 劣悪な雇用・労働環境がサービスの質をさらに低下

➡ 日本の介護基盤は崩壊寸前！